



平成 19 年 6 月 4 日

各 位

会社名 フジテック株式会社
 代表者名 代表取締役社長 内山高一
 コード番号 6406
 上場取引所 東証・大証一部
 問合せ先 常務執行役員 財務本部長
 北川由雄
 (TEL 0749-30-7111)

新中期経営計画に関するお知らせ

当社グループは 2004 年から 2006 年まで進めてきた中期経営計画 (Change & Charge) に続き、新しい中期経営計画 (Regeneration for Quality) をスタートさせましたので、その概要をお知らせ致します。

記

1. 新中期経営計画 (2007 年度～2009 年度) “*Regeneration for Quality*”

本経営計画は、2010 年以降の更なる飛躍への基盤作りとの位置付けにあり、以下の 3 つをその経営ビジョンとします。

- 安全と品質を最優先に、顧客の信頼と期待に応える。
- グローバルで評価されるナンバーワン商品を提供する。
- 企業体質を革新して、持続的成長基盤を強固にする。

2. 経営目標 (最終年度となる 2010 年 3 月期の目標数値)

売上高 : 1,224 億円
 営業利益 : 98 億円
 営業利益率 : 8%

本経営計画では、当社技術の結晶とも言える新機種 (新標準型) エレベータ投入による売上増と、中国拠点での高品質かつ廉価な安定した部品調達を進めることで、粗利率の向上を図ります。同時に徹底したコスト見直しにより販管費率を抑えることで、営業利益率を向上させます。

< 中期数値計画 >

単位 : 億円

	2008 年 3 月期計画		2009 年 3 月期計画		2010 年 3 月期計画	
		前期比%		前期比%		前期比%
売上高	1,100	5.0	1,160	5.5	1,224	5.5
営業利益	44	9.0	70	59.1	98	40.0
(営業利益率)	(4.0%)	-	(6.0%)	-	(8.0%)	-

< 地域別売上計画 >

単位：億円未満切捨て

	2007年3月期 売上実績	構成比	2010年3月期 売上計画	構成比
日本	507	48.5%	586	47.8%
東アジア	278	26.6%	389	31.8%
南アジア	87	8.4%	120	9.8%
北米	216	20.7%	197	16.1%
欧州	17	1.6%	12	1.0%
内部取引消去	- 60	- 5.8%	- 80	- 6.5%
合計	1,047	100%	1,224	100%

< 営業利益計画 >

単位：億円、表示未満切捨て

	2007年3月期 営業利益実績	構成比	2010年3月期 営業利益計画	構成比
日本	10.5	26.2%	49.0	50.0%
東アジア	22.7	56.2%	30.4	31.0%
南アジア	8.7	21.6%	14.2	14.5%
北米	- 0.5	- 1.4%	4.6	4.7%
欧州	- 0.2	- 0.5%	0.0	0.0%
内部取引消去	- 0.8	- 2.1%	- 0.2	- 0.2%
合計	40.3	100%	98.0	100%

3. エリア別事業戦略

上記の経営ビジョンのもと、選択と集中による利益率向上、品質の向上を経営方針の中核として、2009年度末に営業利益率8%の達成、業界トップクラスの商品信頼性維持向上を目指しています。地域ごとの経営方針は、以下の通りです。

(日本市場)

- 新標準型エレベータの開発・商品化によるシェアアップと収益確保
- 保守顧客の拡大とモダニゼーション*の拡販
- 据付、保守技能の向上と予防保全システムの整備

(東アジア市場)

- 中国市場における拡販体制の強化
- 上海華昇エスカレータ新工場稼働による生産体制の強化
- 上海調達センターの活用
- 保守顧客の確保とモダニゼーション*の拡販

(南アジア市場)

- ASEAN 諸国での拡販
- シンガポールからグループ企業への機器供給体制の確立

(欧米市場)

- 地域特性に即した効率経営の推進
- 保守事業の強化とモダンゼーション*の拡販
- 選別化した商品の投入

*老朽化した設備を最新式のものに取り替えること

4. 商品戦略

(1) 中長期商品戦略ビジョン

- 製品/サービスのブランド アイデンティティを品質・安全という最も基本的な製品特性の信頼で獲得する。
- グローバルで競争力のある商品供給体制を獲得する。
- 「技術開発力の独自先行性」「基盤技術力の獲得」の重要性を再認識し、長期のビジョンと信念を持って取り組む。

(2) 技術・商品戦略のポイント

- 中低速機械室レスエレベータの価格競争力革新
 - ・ 日本市場向け次期標準型エレベータで大幅なコストダウンを達成し、その成果をグローバル市場・主力機種に展開する。
- 中高速機械室有り高級エレベータの商品力・収益力革新
 - ・ 設計基準整備と新型マシン導入により、品質/原価を改善する。
 - ・ 仕様設定から設計/生産等各プロセスの見直しで、総合商品力を革新する。
- エスカレータの基本商品力・供給体制確立
 - ・ 新標準型エスカレータ New GS8000 を商品化し、市場に投入する。
 - ・ 上海華昇フジテックと日高製作所との協創により、日本を含む全世界に供給する設計・生産体制を確立する。

5. コーポレートガバナンス

当社は企業の社会的責任を果たし、株主、顧客、従業員などステークホルダーから信頼されることが、事業活動において不可欠と考えています。コーポレートガバナンスの充実・強化を通じ、公平かつ透明性のある経営基盤の強化を図り、的確な意思決定と迅速な業務執行を行なうよう努めています。

役員体制：執行役員制度 / 任期 1 年 / 社外取締役を新たに 2 名 (3 名体制)

監査役会・監査役室の設置

コンプライアンス委員会とリスクマネジメント委員会等の設置

以 上